

序 章. 計画の概要

序—1 策定の目的等

(1) 計画策定の背景と目的

大田市は、島根県の中央部で日本海に面しており、市内の50%以上を山林が占めています。市内には石見銀山遺跡、歴史的町なみなどの貴重な歴史・文化資源や、国立公園三瓶山といった豊かな自然景観資源が残っています。

本市においては、「石見銀山遺跡とその文化的景観」が世界遺産の登録となり、石見銀山を中心とする文化的景観の意義が注目されています。これに伴い、来訪者が増え、メディアに取り上げるようになる中、これらの文化的景観を維持保全し、次の世代へ継承していくことが重要です。

また、景観的視点でみると、漁港及び港町の景観、農村の集落景観、祭り、イベントなどの市民の生活、生業が重要な要素となっており、市の景観を形作っている源になっています。これらの要素を活かし、地域文化の振興を図ることが、市民の景観づくりの意識向上、醸成に繋がります。

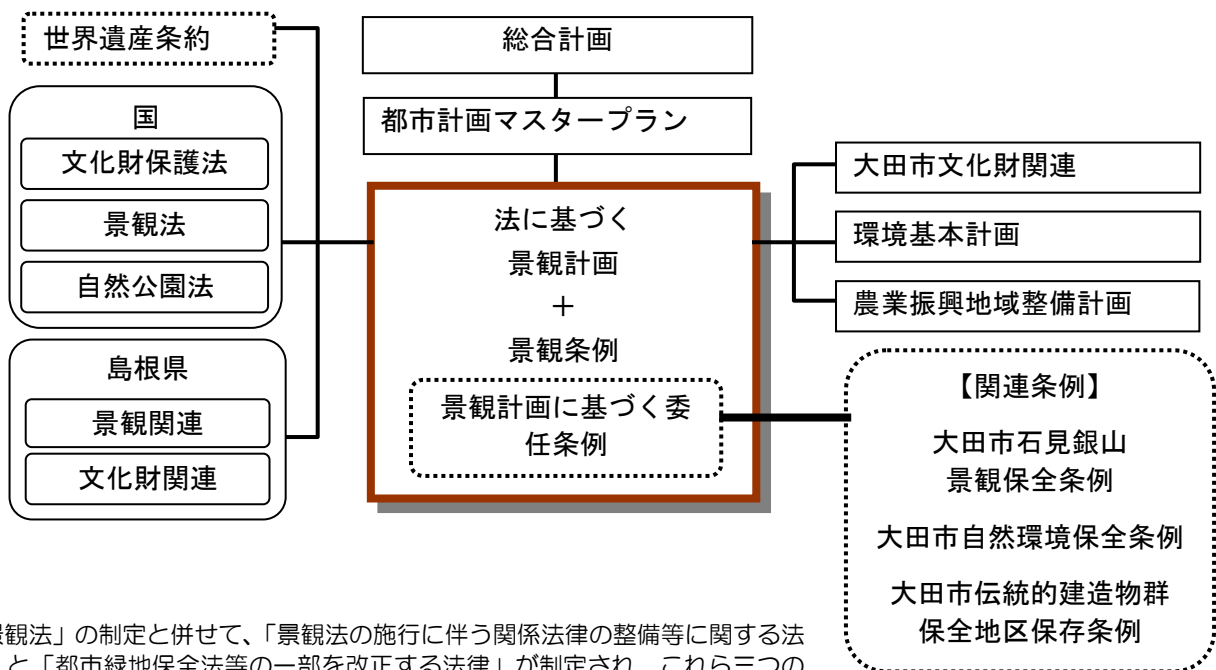
本計画は、市の景観特性を把握し、今後の市の景観づくりの方向性を示すとともに、景観法の制定に伴い、「石見銀山遺跡とその文化的景観」を筆頭に、市の価値ある景観を法的に担保していくものです。

(2) 景観法とは

平成15年7月に「美しい国づくり政策大綱」が公表され、平成16年6月には「景観法」をはじめとした、いわゆる「景観緑三法※」が、国（国土交通省）から公布されました。これらを活用することにより、地方公共団体がそれぞれの地域の特性に応じた景観施策を、積極的に展開することができるようになるなど、国をあげて景観づくりのための体制づくりが進められています。

(3) 景観計画の位置づけ

本計画の位置づけは、以下の通りです。



※「景観法」の制定と併せて、「景観法の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律」と「都市緑地保全法等の一部を改正する法律」が制定され、これら三つの法律を総称して「景観緑三法」という。この景観緑三法の一体的な効果によって、今後、全国各地で、美しい景観や豊かな緑の形成が進むことが期待される。

序—2 計画の構成

大田市景観計画は、景観法第8条に規定されている「景観計画」（良好な景観の形成に関する計画）として策定するものです。また、大田市、市民、事業者の協働による「景観まちづくり」を進めていくための基本的な計画になります。本計画には、「景観計画の区域」、「良好な景観の形成に関する方針」、「行為の制限に関する事項」等を定めます。

■図 1 景観計画の構成

第1章. 景観計画の区域（法第8条第2項第1号関係）

景観計画の区域として大田市全域（436.11 km²）を定めています。

第2章. 良好な景観の形成に関する方針（法第8条第2項第2号関係）

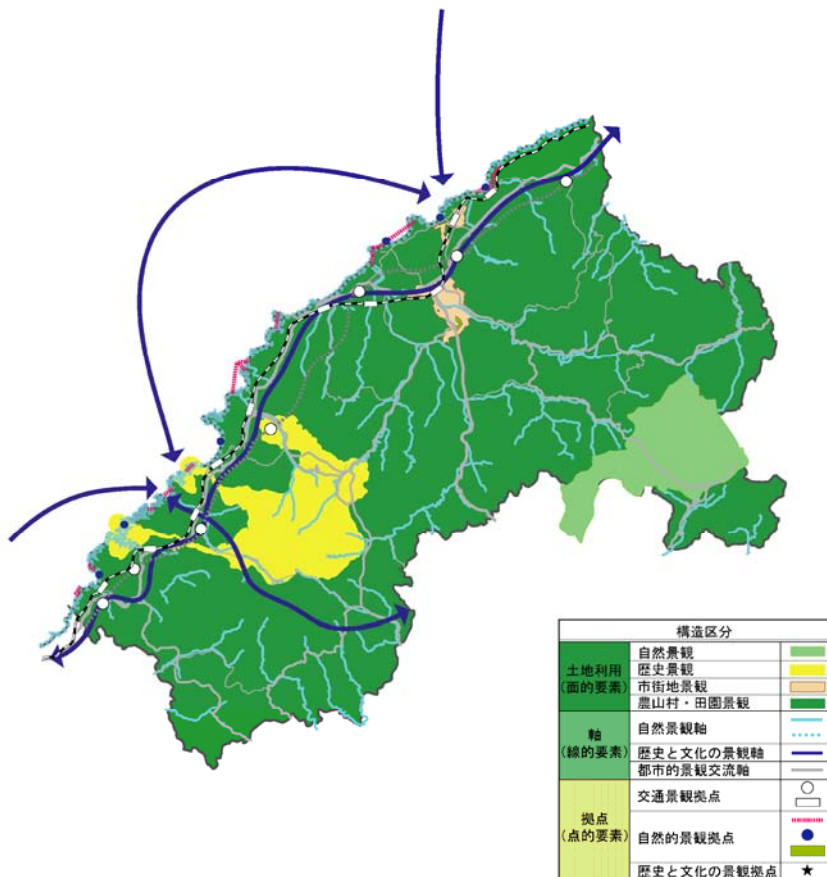
2-1 目標と基本的考え方

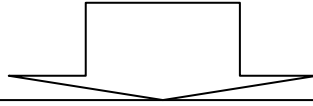
『歴史・文化・自然・産業による大田市独自のブランドを後世まで引き継ぐ』を目標に4つの景観形成の考え方を定めています。

2-2 景観形成方針

目標と4つの景観形成の考え方を実現するための方針として、構造別に方針を定めています。

『土地利用（面的要素）』、「軸（線的要素）」、「拠点（点的要素）」





第3章. 行為の制限に関する事項（法第8条第2項第3号関係）

景観形成方針で掲げた構造別方針毎に行為の制限に関する事項を定めています。

- 3-1 土地利用に関する行為の制限
- 3-2 軸に関する行為の制限
- 3-3 拠点に関する行為の制限

		土地利用 (面的要素)				軸 (線的要素)			拠点 (点的要素)		
		①自然景観	②歴史景観	③市街地景観	④農山村・田園景観	①自然景観軸	②歴史と文化の景観軸	③都市的景観交流軸	①交通景観拠点	②自然的景観拠点	③歴史と文化の景観拠点
建築物・工 作物の建 設等	形態・意 匠	—※1	△※2	○	○	○			○		
	色彩	—※1	△※2	○	○	○			○		
敷地・外溝		—※1	△※2	○	○	○			○		
緑化		—※1	△※2	○	○	—			—		
開発行為		—※1	△※2	○	○	—			—		

—※1：自然景観地域の中で、国立公園地域は自然公園法により保全されているため、景観計画においては、行為の制限を特に定めません。

△※2：文化財保護法による史跡指定地及び大田市大森銀山伝統的建造物群保存地区と大田市温泉津伝統的建造物群保存地区以外のバッファゾーンの地域を景観計画における行為の制限の対象地域とします。



第3章の「行為の制限に関する事項」以外に景観重要公共施設の整備に関する事項、景観重要建築物・景観重要樹木・景観協議会の設置の方針について定めています。

第4章. 景観重要公共施設の整備に関する事項（法第8条第2項第5号関係）

第5章. 景観重要建造物の指定の方針（法第8条第2項第4号関係）

第6章. 景観重要樹木の指定の方針（法第8条第2項第4号関係）

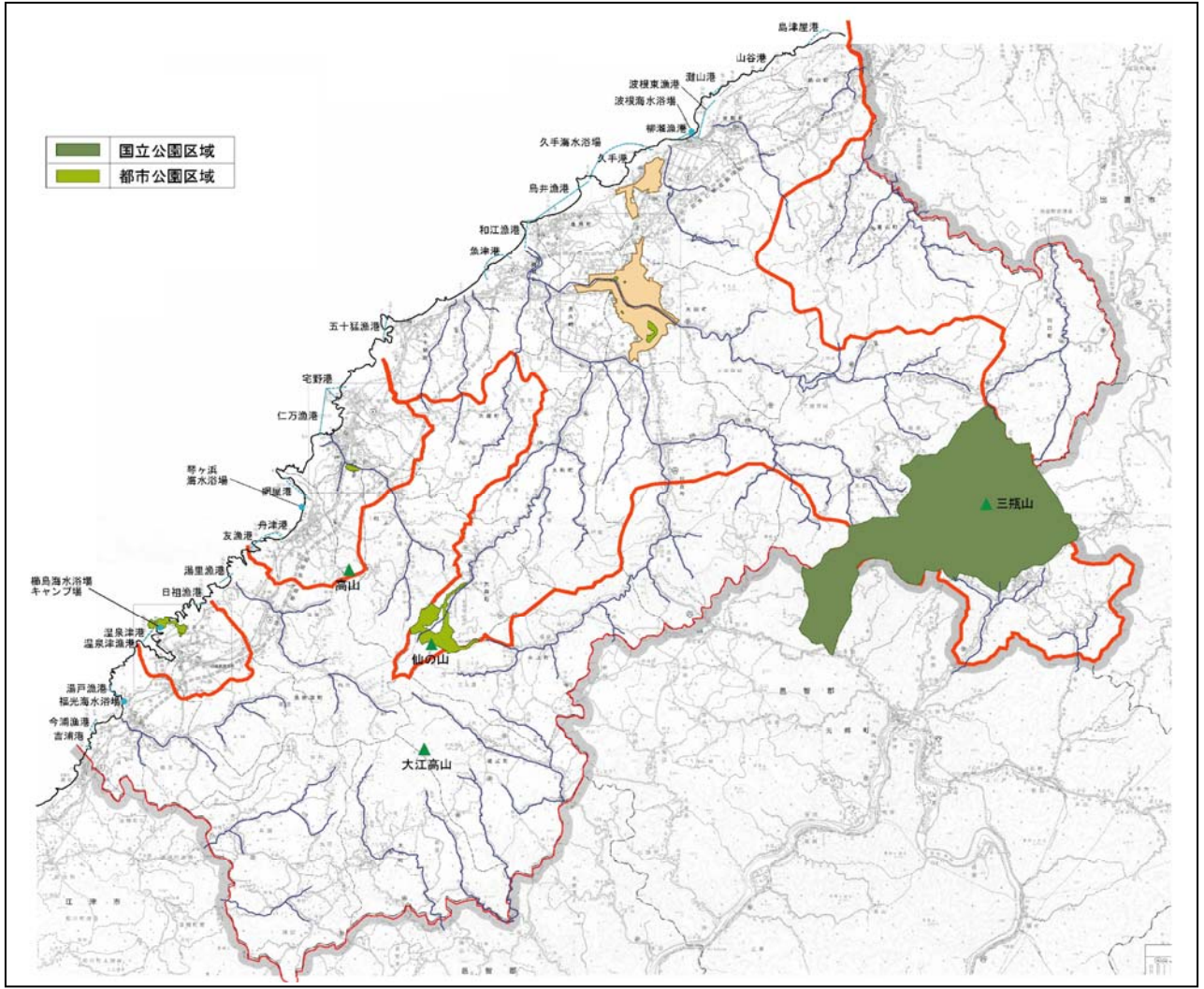
第7章. 景観協議会の設置の方針（法第15条関係）

序—3 本市の景観特性

(1) 自然的景観資源

大田市の景観のベースとなる、豊かな大自然や街中における拠点・軸となる自然資源。「鳴り砂」の浜として知られる琴ヶ浜海岸や国立公園三瓶山ではハイキングやスキーが楽しめます。また、ウスイロヒョウモンモドキやイズモコバイモなどの地域固有の希少な動植物も見られるなど、四季を通じて豊かな自然を感じることができる資源が多くあります。

区分		資源名					
海(5)	海水浴場、海岸	福光海水浴場 久手海水浴場		櫛島海水浴場 波根海水浴場		琴ヶ浜海水浴場	
	県管理地方港湾	久手港		温泉津港		宅野港	
港湾(10)	市管理地方港湾	島津屋港		山谷港		灘山港	
		魚津港		吉浦港		網屋港	
		舟津港					
漁港(12)	県管理漁港	五十猛漁港 温泉津漁港		和江漁港		仁万漁港	
	市管理漁港	波根東漁港		柳瀬漁港		烏井漁港	
		友漁港 湯戸漁港		湯里漁港 今浦漁港		日祖漁港	
山(3)		高山		大江高山		仙山	
河川(26)	江の川水系	都治川	中正路川	祖式川	早水川		
	神戸川水系	伊佐川	藤木川				
	田儀川水系	田儀川					
	波根川水系	波根川					
	大原川水系	大原川	江谷川				
	静岡川水系	静岡川	三瓶川	笹川	銀山川	安谷川	忍原川
	逢浜川水系	逢浜川					
	宅野川水系	宅野川					
	潮川水系	潮川	才田川	天河内川			
	塩郷川水系	塩郷川					
	湯里川水系	湯里川					
	小浜川水系	小浜川					
	福光川水系	福光川	箱坂川				
公園(12)	国立公園	国立公園三瓶山					
	都市公園	大田市民公園		石見銀山公園		櫛島公園	
		仁摩健康公園		鳴滝公園		宮崎公園	
		山崎公園		長久公園		駅前公園	
	駅北公園		温泉津公園				

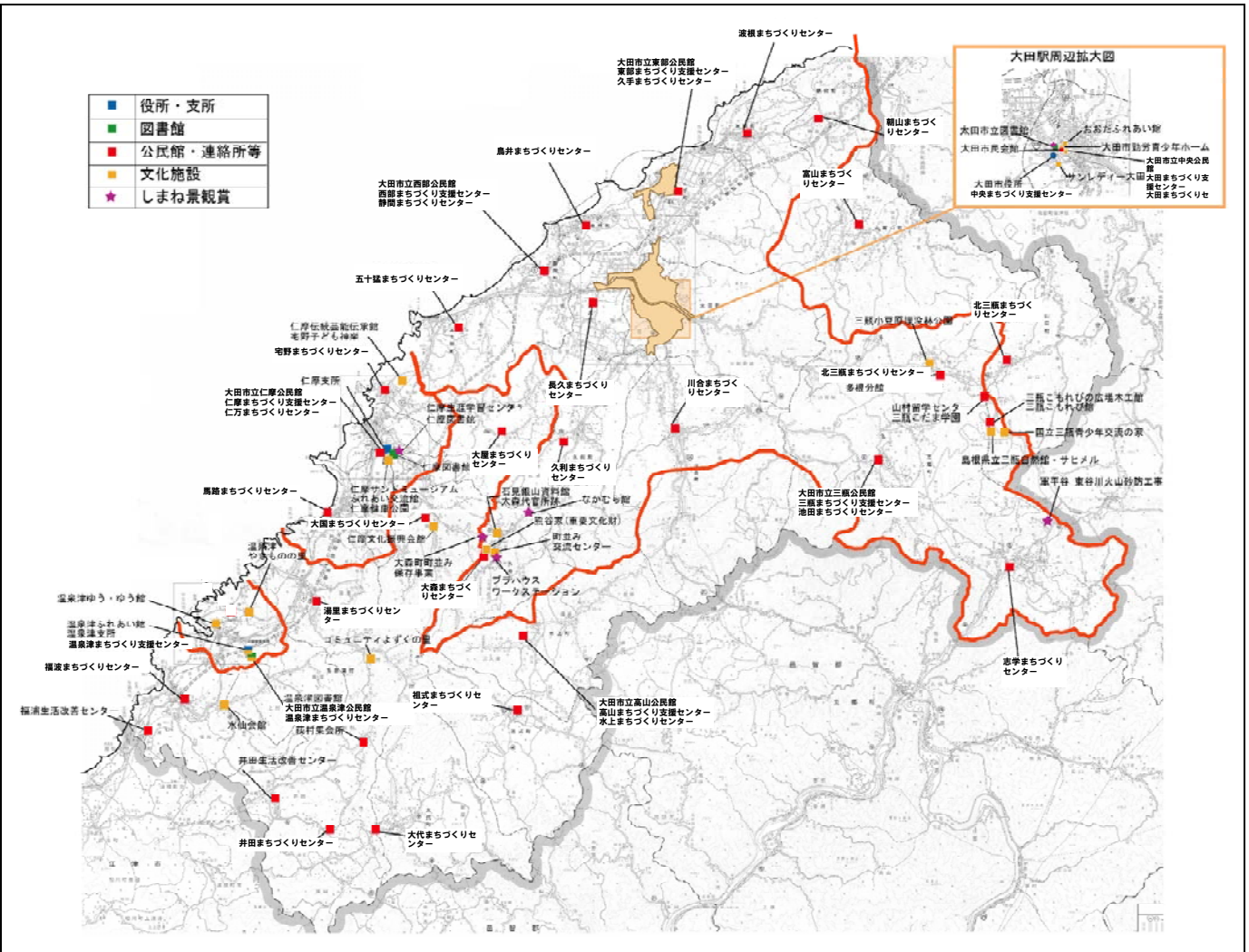


(2) 都市的景観資源

大田市を代表する景観資源や都市景観のランドマークとなる資源。また、文化を創造・発信する場であり、景観づくり活動の拠点となる資源。しまね景観賞受賞など、景観形成に良好な役割を果たすものが多いが、一方で老朽化による一部改善の余地のある資源もあります。

区分	施設名	
役所(1)	大田市役所	
支所(2)	温泉津支所、仁摩支所	
図書館(3)	大田市中央図書館、仁摩図書館、温泉津図書館	
公民館・まちづくりセンターなど	中央公民館	久手まちづくりセンター
	東部公民館	鳥井まちづくりセンター
	西部公民館	長久まちづくりセンター
	三瓶公民館	静間まちづくりセンター
	高山公民館	五十猛まちづくりセンター
	温泉津公民館	池田まちづくりセンター
	仁摩公民館	志学まちづくりセンター
	中央まちづくり支援センター	北三瓶まちづくりセンター
	東部まちづくり支援センター	北三瓶まちづくりセンター多根分館
	西部まちづくり支援センター	大森まちづくりセンター
	三瓶まちづくり支援センター	水上まちづくりセンター
	高山まちづくり支援センター	祖式まちづくりセンター
	温泉津まちづくり支援センター	大代まちづくりセンター
	仁摩まちづくり支援センター	温泉津まちづくりセンター
	大田まちづくりセンター	湯里まちづくりセンター
	川合まちづくりセンター	福波まちづくりセンター
	久利まちづくりセンター	井田まちづくりセンター
	大屋まちづくりセンター	仁万まちづくりセンター
	朝山まちづくりセンター	大国まちづくりセンター
	富山まちづくりセンター	宅野まちづくりセンター
波根まちづくりセンター	馬路まちづくりセンター	
文化施設	国立三瓶青少年交流の家	コミュニティよすくの里
	島根県立三瓶自然館・サヒメル	みそのヶ丘レストハウス
	三瓶小豆原埋没林公園	温泉津ふれあい館
	大森町並み交流センター	やきものの里 やきもの館
	おおたふれあい会館	温泉津ゆう・ゆう館
	大田市勤労青少年ホーム	温泉津コミュニティセンター
	大田市民会館	仁万コミュニティセンター
	サンレディー大田	仁摩ふれあい交流館
	石見銀山資料館	仁摩サンドミュージアム
	熊谷家住宅(重要文化財)	仁摩伝統芸能伝承館
	石見銀山世界遺産センター	仁摩文化振興会館
	水仙会館	

■	役所・支所
■	図書館
■	公民館・連絡所等
■	文化施設
★	しまね景観賞

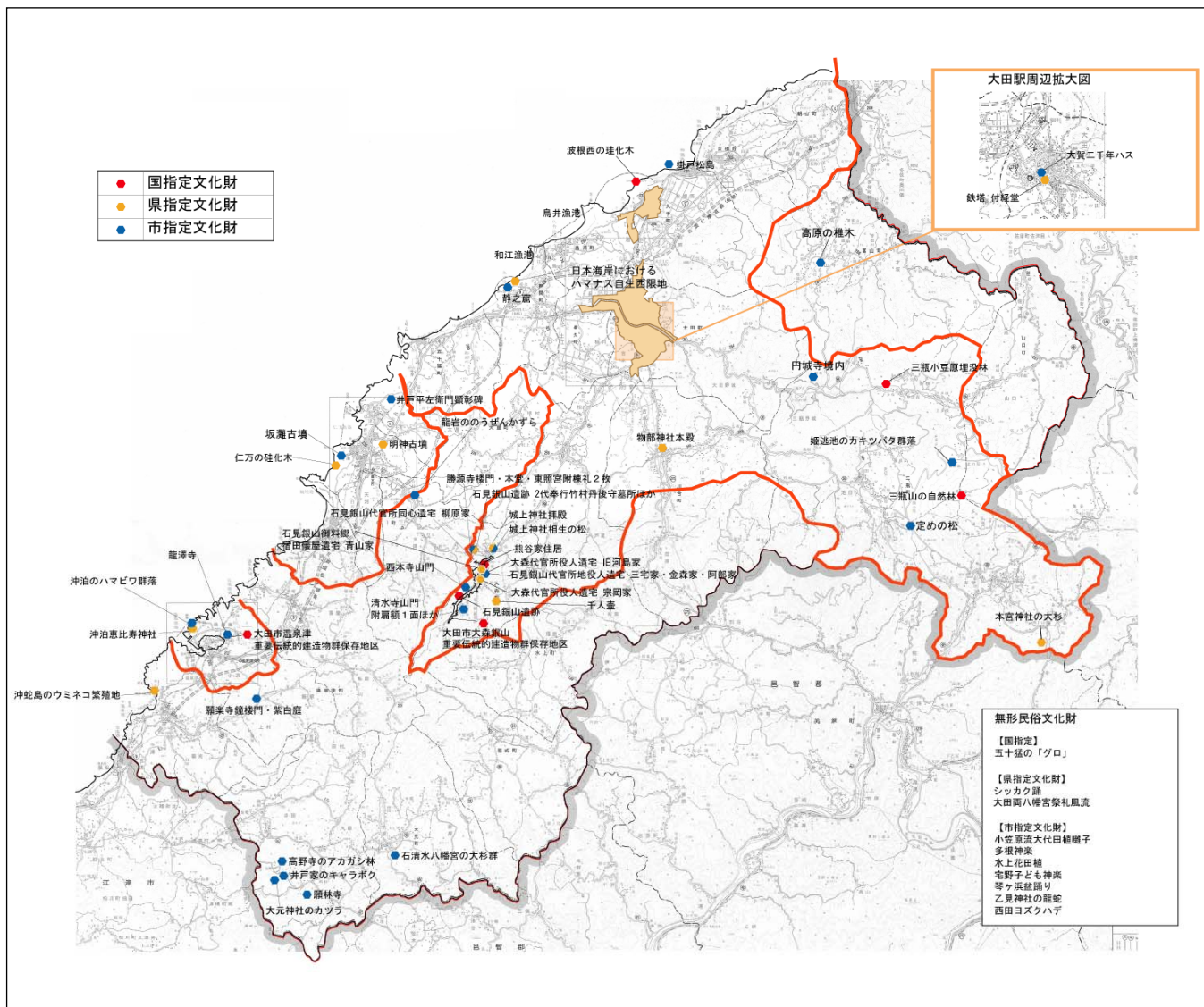


(3) 歴史・文化的景観資源

大田市の歴史・文化などを正確に伝える貴重な資源であり、今後も積極的に保存、次世代に継承及び積極的に公開・活用を行う資源。

特に、世界遺産に登録された「石見銀山遺跡とその文化的景観」は、大田市を代表する景観資源であり、周辺への波及効果なども期待される資源です。

指定区分	分類	文化財名称	
国指定文化財	無形民俗文化財	五十猛の「グロ」	
	建造物（重要文化財）	熊谷家住宅	
	史跡	石見銀山遺跡	
	天然記念物	波根西の珪化木 三瓶山自然林	松代鉱山の霰石産地 三瓶小豆原埋没林
	重要伝統的建造物群保存地区	大田市大森銀山伝統的建造物群保存地区 大田市温泉津伝統的建造物群保存地区	
県指定文化財	建造物	鉄塔 付経堂 城上神社拝殿	物部神社本殿 沖泊恵比寿神社
	無形民俗文化財	シッカク踊	大田両八幡宮祭礼風流
	史跡	石見銀山御料郷宿田儀屋遺宅 青山家 石見銀山代官所地役人遺宅 三宅家 石見銀山代官所地役人遺宅 岡家 石見銀山代官所同心遺宅 柳原家 石見銀山御料郷宿泉屋遺宅 金森家 石見銀山遺跡 2代奉行竹村丹後守墓所ほか 石見銀山代官所地役人遺宅 阿部家 明神古墳	
天然記念物	姫逃池のカキツバタ群落 本宮神社の大杉 日本海岸におけるハマナス自生西限地 仁万の珪化木 沖蛇島のウミネコ繁殖地 鬼村の鬼岩		
市指定文化財	建造物	清水寺山門 附 扁額1面ほか 勝源寺本堂 勝源寺東照宮 附 棟札2枚	勝源寺楼門 西本寺山門 願林寺鐘楼門
	無形民俗文化財	小笠原流大代田植囃子 水上花田植 琴ヶ浜盆踊り 西田ヨズクハデ	多根神楽 宅野子ども神楽 乙見神社の龍蛇
	史跡	千人壺 大森代官所地役人遺宅 宗岡家 大森代官所地役人遺宅 旧河島家 坂灘古墳	
	史跡及び名勝	円城寺境内 井戸平左衛門顕彰碑	
	名勝	掛戸松島 願楽寺紫白庭	
	天然記念物	定め松 石清水八幡宮の大杉群 大賀二千年ハス 龍岩ののうぜんかずら 高野寺のアカガシ林 井戸家のキャラボク	城上神社相生の松 静之窟 高原の椎木 大元神社のカツラ 沖泊のハマビワ群落



(4) 観光景観資源

大田市の歴史・文化・伝統を伝える資源、景勝地（すぐれた景観）などの豊かな景観資源。市外からの利用も想定される資源であり、大田市の歴史、文化、風景などを伝える貴重な資源です。仁摩サンドミュージアム、ふれあい交流館など、新しい景観をつくっている資源もあります。（出典：ハンディガイドブック 大田市観光 虎の巻）

地区区分	施設名			
大田 大田市海岸	大田市海岸 波根西の珪化木	漁火 仁万の珪化木	立神岩 ハマナス自生地	掛戸松島 静之窟
大田 三瓶山	国立公園 三瓶山	三瓶山の四季	三瓶山登山コース	西の原
	三瓶高原クロスカントリー大会（西の原）	定めのみ松	片腕のみ松	元陸軍演習場
	りんご園	浮布池	三瓶温泉	小屋原温泉
	池田ラジウム鉱泉	北の原	国立三瓶青年の家	三瓶自然館サヒメル
	三瓶こもれびの広場	北の原キャンプ場	姫逃池	多目的広場
	ヘルシートレーリングコース	国引の丘	指書の名号石	東の原
	さんべ温泉スキー場	室の内	三字の名号石	本宮神社の大杉
	三瓶小豆原理没林公園	三瓶ダム		
大田 石見銀山	大森の町並み	城上神社	大森代官所跡、石見銀山資料館	勝源寺
	熊谷家住宅	井戸神社	郷宿田儀屋・青山家	西性寺
	観世音寺	町並み交流センター（旧大森区裁判所）	武家屋敷旧河島家	同心遺宅柳原家
	栄泉寺	阿部家	郷宿泉屋・金森家	五百羅漢・羅漢寺
	佐和華谷の碑	大久保石見守墓所	下河原吹屋跡	伝・山吹城城門（西本寺）
	豊栄神社	清水谷精錬所跡	山吹城跡	清水寺
	新切間歩	吉岡出雲墓所	宗岡佐渡墓所	銀山町年寄山組頭・高橋家
	龍源寺間歩 仙ノ山（石銀地区）	石垣（住居跡） 大久保間歩	降路坂 釜屋間歩	佐毘売山神社
大田 その他見所	清滝	代官山動物園	鶴岡南八幡宮と鶴ヶ丘つつじ公園	金剛山安楽寺
	物部神社	霊椿山円城寺	大江高山	
大田 まつりなど	石見神楽	小笠原流大代田植囃子	シッカク踊り	仮屋行事
	グロ	彼岸市（中日つあん）	大田町喜多八幡宮・南八幡宮例大祭	大田市民のまつり天領さん
温泉津	温泉津の町並み	ゆう・ゆう館	庄屋屋敷	西念寺
	愛宕神社	龍御前神社	西楽寺	恵光寺
	龍澤寺	元湯	薬師湯	沖泊
	鼻ぐり岩	恵比寿神社	櫛島	櫛島城跡
	鶴の丸城跡	櫛島キャンプ場	櫛島レストハウス	野口雨情詩碑
	浅原才市	やきものの里	願楽寺	金びしゃく井戸
	ヨズクの里	矢筈城跡	福光の石山	福光海水浴場
	沖の蛇島	矢滝城跡		
仁摩	琴ヶ浜・琴ヶ浜海水浴場	鞆ヶ浦	鶴島	永久鉱山跡
	石見城跡（龍巖山）	仁摩サンドミュージアム	ふれあい交流館	仁摩健康公園
	湯迫温泉	天目洞	宅野の町並み	宅野子ども神楽
	仁摩海岸			

